

## 日本脊椎脊髄病学会 平成 24 年度第 2 回国際委員会議事録

平成 24 年 7 月 14 日 (土) 11 時～11 時 55 分

東京国際フォーラムガラス棟 5 階 G 5 0 5

出席者：松山幸弘理事、湯川泰紹委員長、金山雅弘委員、川原範夫委員、根尾昌志委員、岩崎幹季アドバイザー

欠席者が委任状を提出し委員会成立とした。

### 議題

1. 第 42 回日本脊椎脊髄病学会へのアジア各国からの招待医師の決定と主催校への連絡について

Traveling fellow の受け入れ実績および日本人 fellow からの評価をもとに以下のように招待医師の推薦を決定した

Dr. Tzai-Chiu Yu (台湾、Taiwan Spine Society 2013 会長)

Dr. Wong Yat Wa (香港)

Dr. Chang Bong-Soon (韓国)

Dr. Ajoy Prasad Shetty (インド)

Dr. Rahyus Salim (インドネシア)

※Dr. Hwan-Mo Lee (韓国、Korean Society of Spine Surgery 2013 会長) は大学開設 60 年記念式典と重なり辞退された。

上記招待医師のうち辞退者が出た場合、Dr. Gabriel Liu (シンガポール)、Dr. Torphong Bunmaprasert (タイ) を招待することとなった。

招待医師には共同でのランチョンセミナーの形で、得意領域とフェローの受け入れ体制などについて 15 分程度の講演をお願いしたい⇒主催校との調整を行うこととなった。

2. 平成 25 年度 Asia traveling fellow と scholar の募集会告について  
英語での発表歴は fellow 採用の条件とはしないが、発表歴があれば必ず申請書に記入するようにした。この点について、会告を修正し、決定とした。
3. 第 2 回 English poster award の抄録募集、査読手順の確認について  
湯川委員長より抄録募集から査読手順について説明された。今後、主催校との調整を行う。  
English poster award の募集について、各国の医師にメールによるお知らせを行うこと

とする。アライアンスを結んでいる学会にメールリストを活用させていただき手続きを進める（このシステムはすでに **Spine Across the Sea** の際に NSAA が活用し、日本脊椎病学会員へ直接メールが送られている）。

4. **Global Spine Congress (AOSpine)** への派遣講師 3 名の決定について

2013 年 4 月に香港で開催される **Global Spine Congress (AOSpine)** において、日本人参加者 16 人程度による日本語での発表、日本人講師 3 人による **JSSR** のセッション（60 分）の依頼があった。

依頼の主旨が明確でなく（とくに日本人参加者 16 人程度による日本語での発表）、理事会で本案件について再度検討いただくこととなった。理事会にて受諾の決定がなされれば、派遣講師の選定に入る。

5. 平成 24 年度寄附金の進捗状況について

社内手続きや会社の合併などで寄附の決定が未定の協賛企業が複数あり、財務的には厳しい状況である。引き続き、協力をお願いしていく

**NASS** で行われているように、寄付額に応じてプラチナメダル（300 万円以上）、ゴールドメダル（100～299 万円）、シルバーメダル（50～99 万円）などを設定し、**fellow** 決定の掲示の際に協賛企業名を告示することを今後検討する。

インプラントメーカーだけでなく、今後は製薬メーカーなど幅広く寄附を募る。

6. 日本一南ア、日本一台湾研究交流課題募集について

科学技術振興機構から日本医学会分科会宛での周知依頼であり、理事会の承認を得て学会事務局より周知することとなった

7. 次回開催について

**Spine Week Japan 2012**（平成 24 年 10 月 31 日～11 月 3 日）の際に開催する予定となった。